

## 令和2年度第4回経営協議会会報

総務部総務課

日 時 令和3年3月10日（水）13:30～15:50（オンライン会議）

### 審議事項

#### (1) 令和3年度年度計画（案）について

木暮理事から、令和3年度年度計画（案）について、資料に基づき提案説明があった。次いで、女性の上位職への積極的登用に向けた取組状況や第3期中期目標期間において達成が確実な計画及び重点的に取り組んだ計画等について確認がなされた。さらに第4期中期計画においては、定量的な指標などを用い、達成状況がよりわかりやすいものとなるよう要請があった。

審議の結果、文言等の一部修正については、学長一任とすることで了承された。

#### (2) 人文社会科学系研究科の改組について

木暮理事から、令和4年4月予定の人文社会科学系研究科の改組について、資料に基づき提案説明があり、次いで、越智観光科学研究科長（検討委員）から、委員の質問を踏まえ、改組の背景、社会や学生のニーズ調査の結果とそれを捉えたプログラムの検討について説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承された。

#### (3) 令和3年度計画予算（案）について

福治理事から、審議に先立ち、琉球大学における令和3年度政府予算について報告があった。次いで、令和3年度計画予算（案）について資料に基づき提案説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

なお、学外委員からは、「成果を中心とする実績状況に基づく配分」における若手研究者比率への取り組みに関する本学の考え、新型コロナウイルス感染症流行期における病院経営の状況などに関し質疑があり、意見交換がなされた。

### 報告事項

#### (1) 上原キャンパス移転の進捗状況について

大屋理事から、移転先用地の取得状況、施設・設備の整備進捗状況について、資料に基づき報告があった。

#### (2) 琉球大学における令和3年度政府予算について

福治理事から、審議事項3に先立ち報告があった。

#### (3) 令和3年度役員体制について

西田学長から、令和3年度役員体制について資料に基づき報告があり、次いで、新設する非常勤理事に係る報酬の規定について確認がなされた。

#### (4) 新型コロナウイルス感染症に係る本学の対応について

西田学長から、前回開催（1月21日）以降の入試対応、卒業式・入学式の実施予定、令和3年度前学期授業実施にかかる構成員への周知等について報告があった。また、新1、2年次へのケアについて検討を進め、公表していく予定との説明があった。

### 懇談事項

#### (1) 琉球大学の地域貢献・国際貢献活動のあり方について

牛窪理事から、琉球大学イノベーションイニシアチブによる体制強化やCOIL型教育の展開

及び国際協力の取組等を中心に説明を行い、主に以下のような質疑や意見交換があった。

- 高校生の国際交流事業への参画は、女性が80%であったことから、男性の参画も進めてほしいと考える。琉球大学の実態はどうか。
  - 学生派遣については、大学でも女性の参加が多いが大きな差はない。また、COIL型教育により学びの機会が広がっており、COIL型教育のメリットが活かされているものと思われる。入学時からCOILを通して留学の魅力を体験させるなどして、この強みを浸透させたい。
- 大学連携推進法人など、地域の大学と一緒に発展ができるような取り組みを期待する。資源の共用化などで経営改善に努めていただきたい。
  - この度、大学院保健学研究科と県立看護大学大学院で単位互換協定を締結した。引き続き、地域の大学との連携に取り組みたい。
- 今般、ITや情報リテラシーが高まった状況を踏まえ、COIL型教育をさらに推進させ、大きい流れを作っていくしてほしい。
- 琉球大学の取り組みとしては、首里城再興学術ネットワークが「地域貢献」として大きな役割を果たしているものと思われるが、配付資料での記載が見当たらないため、PRが必要と思われる。
  - 数ある取り組みの中の一つであったため、特段の明記はしていなかった。また、本取り組みは複数の担当にまたがるため、琉球大学イノベーションイニシアチブのもと、教育の観点も含め取り組んでいきたい。